

県指定・飛騨東照宮



<http://digitalarchiveproject.jp/information/県指定・飛騨東照宮>



〈県指定〉昭和 47 年 3 月 17 日

〈所有者〉東照宮

〈所在地〉西之一色町 3 丁目 1004 番地

〈時代〉文化 15 年(1818)

〈員数〉1 棟

本殿(1 棟)方 2.73m、霊廟建築、銅平板葺

唐門(1 箇所)桁行 1.82m、梁間 3.94m、向唐門造、銅平板葺

透塀 延長 62m、亜鉛鍍鉄板葺

金森第 3 代重頼(しげより)が元和 2 年(1616)、高山城内に徳川家康を祀った東照宮を奉(ほう)祀(し)したが、延宝 8 年(1680)現在地に遷座した。諸国が勸(かん)請(じょう)した東照宮は、全国で 100 数十箇所を数え、寛永年間(1624～1644)家光の東照権現に対する崇敬と幕府勢力の伸張に伴って建立されたものが多い。その後金森氏が元禄 5 年(1692)に出羽へ移封になってからは、荒廃してしまったが、これを嘆いた金森の子孫重任が神社の再建を志した。時の郡代芝与市右衛門正盛(18 代)がこれに賛同し、町人の協力を求め、神社を再建したのである。大工棟梁は水間相模宗俊、彫刻は谷口与鹿の師である中川吉兵衛が受け持ち、文化 15 年(1818)4 月上棟が行なわれた。

東照宮は再建の時から高山の町人が深くかわり、景勝の地にあるため祭礼だけでなく遊覧の場所としても親しまれてきた。明治の初めに書かれた『斐太後風土記』には、東照宮での遊覧の図が描かれている。

昭和 36 年、本殿と唐門の屋根を柿(こけら)葺(ぶき)から銅板葺に改修し、昭和 50 年には石垣と石段を修理した。

建物外観を見ると、唐門を取り込んでイチョウ透かしの透塀が巡らされている。この一連の配置と建築様式は桃山時代に完成した廟建築の典型であり、飛騨では唯一の建物である。本殿は切妻造りで平側に唐破風造りの向拝をつけ、正面屋根に千鳥破風をすえる。千鳥破風とは、屋根面にのせる小形の入母屋破風のことで、破風の三角形を千鳥とみなしている。透塀や唐門、独立した本殿の建築様式は、全国の東照宮と似た形式である。

参考文献

『高山の文化財』30～31 頁 高山市教育委員会発行 平成 6 年



001_01 神池から本殿に向かう階段



002_02 本殿に向かう昇り階段



003_03 階段



004_04 階段



005_05 階段



006_06 本殿階段下から



007_06 階段から本堂を見る



008_07 本殿から神池を望む



009_07 本殿から階段を見る



010_07 階段上から神池を見る



011_08 本殿左の建物前から



012_08 本殿左の道



013_09 下から見た本殿



014_09 本殿 階段下



015_09 本殿の右方向



016_09 本殿下より



017_10 本殿下



018_11 本殿下から左を見る



019_12 本殿全景



020_13 本殿説明文



021_14 本殿下右側狛犬



022_15 本殿下左側狛犬



023_16 本殿石碑



024_17 本殿説明看板



025_18 本殿説明看板



026_19 本殿の左となりの建物



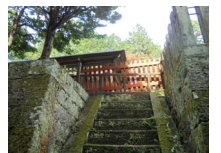
027_20 本殿の左となりの建物



028_21 本殿の左となりの建物



029_22 本殿の左となりの建物



030_23 本殿左側階段



031_24 木製看板



032_25 本殿唐門



033_25 飛騨東照宮本殿



034_26 唐門左



035_27 唐門右



036_28 唐門正面



037_29 唐門屋根



038_30 本殿屋根



039_31 唐門の臺段



040_31 本殿唐門



041_32 唐門前から左を見る



042_32 唐門前から階段を見る



043_33 イチョウすかし



044_34 イチョウすかしの塀1



045_35 イチョウすかしの塀2



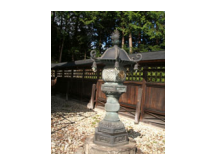
046_36 イチョウの透かし塀



047_37 外から見た塀1



048_38 外から見た塀2



049_38 本殿内燈籠



050_39 復元した飾り金具2



051_40復元した唐門飾り金具1



052_41復元中の本殿



053_42本殿ひとりから



054_43本殿全面1



055_44本殿前面扉



056_45本殿全面



057_46本殿右側面(2)



058_47本殿右側面



059_48本殿左



060_49本殿左側面



061_50本殿うしろ面



062_51曲がり梁1(2)



063_52曲がり梁1



064_53曲がり梁2(2)



065_54曲がり梁2



066_55曲がり梁3



067_56曲がり梁4



068_57曲がり梁5



069_58本殿右手すり下



070_58本殿左角手すり下



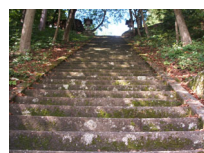
071_59本堂階段手すり



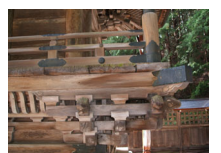
072_59階段手すり 右



073_59階段手すり 左



074_5下から見た階段



075_60角手すり下



076_61左側手すり下



077_62左側から軒下を見る(2)



078_63左側から軒下を見る



079_64左側軒下



080_65中川吉兵衛作木ばな 獅子 (2)



081_65中川吉兵衛作木ばな 獅子



082_66中川吉兵衛作雲の彫刻 2



083_67中川吉兵衛作雲の彫刻



084_68中川吉兵衛作 獅子



085_69中川吉兵衛作 牡丹の花



086_70中川吉兵衛作 菊の花



087_71中川吉兵衛作 梅と松 右



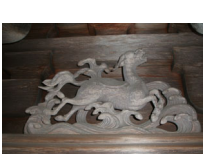
088_72中川吉兵衛作(3)



089_73中川吉兵衛作(5)



090_74中川吉兵衛作 波に麒麟 右



091_75中川吉兵衛作 波に麒麟左



092_76中川吉兵衛作 波に麒麟左右



093_77中川吉兵衛作 ふようの花



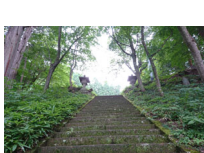
094_78中川吉兵衛作梅と松 左



095 緑の中の東照宮001



096 緑の中の東照宮002



097 緑の中の東照宮003



098 緑の中の東照宮004



099 緑の中の東照宮005



100 緑の中の東照宮006



101_緑の中の東照宮007



102_緑の中の東照宮008



103_緑の中の東照宮009



104_緑の中の東照宮010



105_緑の中の東照宮011



106_緑の中の東照宮012



107_緑の中の東照宮013



108_緑の中の東照宮014



109_緑の中の東照宮015



110_緑の中の東照宮016



111_緑の中の東照宮017



112_緑の中の東照宮018



113_緑の中の東照宮019



114_緑の中の東照宮020



115_緑の中の東照宮021



116_緑の中の東照宮022



117_緑の中の東照宮023



118_緑の中の東照宮024



119_緑の中の東照宮025



120_緑の中の東照宮026



121_緑の中の東照宮027



122_緑の中の東照宮028



123_緑の中の東照宮029



124_緑の中の東照宮030



125_緑の中の東照宮031



126_緑の中の東照宮032



127_緑の中の東照宮033



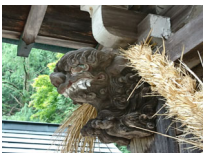
128_緑の中の東照宮034



129_緑の中の東照宮035



130_緑の中の東照宮036



131_緑の中の東照宮037



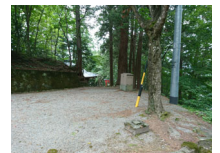
132_緑の中の東照宮038



133_緑の中の東照宮039



134_緑の中の東照宮040



135_緑の中の東照宮041



136_緑の中の東照宮042



137_緑の中の東照宮043



138_緑の中の東照宮044



139_緑の中の東照宮045



140_緑の中の東照宮046



141_緑の中の東照宮047



142_緑の中の東照宮048



143_緑の中の東照宮049